

「医療マネジメント人材」研修コース

【概要】医療分野における経営・マネジメントを担う優れた人材の学び直し（リスキリング）を目的としています。

【対象】医療分野において経営やマネジメントの現場に携わっている方、または関心をお持ちの方

【本講座を受講することで獲得を目指す知識・技能等】

医療分野の経営・マネジメントを担うにあたって必要となる知識や判断能力

【講師】渡邊 春美（医療経営学科 講師） 丁井 雅美（医療経営学科 准教授） 景山 愛子（医療経営学科 講師）
服部 建大（医療経営学科 講師） 橋村 政哉（医療経営学科 講師）

【定員】30名

会場：呉キャンパス

日時	講座名	講座内容
1 11月28日（土） 9:00-10:30	病院経営を取り巻く環境と診療報酬改定の基礎 (渡邊 春美)	医療制度改革や診療報酬改定、DXの進展など、医療を取り巻く環境は日々変化しています。本講義では、診療報酬改定の基本的な仕組みや考え方をわかりやすく学ぶとともに、病院経営の現状と今後の方向性を考えます。
2 11月28日（土） 10:40-12:10	医療機関における事務総合職に求められるマネジメント能力と人材育成 (丁井 雅美)	高齢化・人口減少が進む日本において、病院経営をめぐる社会環境が変化する中で、医療機関の生き残りのためには、病院をマネジメントする優秀な事務総合職や医療経営人材の存在が必須となっています。本講座では、医療機関における事務総合職の仕事や医療経営人材の役割を理解し、求められるマネジメント能力を明らかにします。さらに、事務総合職の医療経営人材に対する育成方法について述べます。
3 11月28日（土） 13:00-14:30	会計学視点から学ぶ医療機関 (景山 愛子)	現在、多くの医療機関が赤字になっており、同時に地域医療のあり方や継続性が問われています。本講義では、基礎的な財務諸表の知識も振り返りながら、医療機関に関する評価やその指標について多面的に学んで頂くことを目的としています。医療機関は組織単体の財務健全性を高める努力だけでなく、地域社会への貢献も考慮しなければなりません。今後の医療を考えるために会計学視点による財務指標と非財務指標の利用について考えていきます。
4 11月28日（土） 14:40-16:10	医療機関における業務改善 (服部 建大)	「医療DX令和ビジョン2030」は、医療情報の単純なデジタル化ではなく、電子カルテを始めとした多くの情報を活用し新たな医療の在り方を示しています。では、単純に電子カルテがあれば良いのかというわけではありません。電子カルテという道具を如何に上手に使うのかが重要になります。本講義では、電子カルテの導入・リプレイス時にどのように業務改善に活用すべきかについて説明します。
5 11月28日（土） 16:20-17:50	次世代が考える働きやすい医療系職場とは—健康経営アンケートをもとに— (橋村 政哉)	医療機関の職種構成で一番多くを占めているのは看護職ですが、離職率が高く、医療機関では安定した人材の確保が困難な状況があります。貴重な働き手が定着するために、次世代にとって働きやすい職場環境づくりが大切です。そこで本講義では、看護職志望者が学ぶ専門教育機関で実施した健康経営に関するアンケートの回答結果をもとに、次世代が考える働きやすい医療系職場について検討します。

【留意事項】・5回のうち4回以上、講座に出席された方には、修了証を発行いたします。